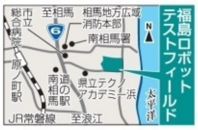
ロボット
ドローン

先端技術 体感しよう

2022 ロボテス縁日 南相馬・浪江



ロボテス縁日 29、30日 南相馬

29日：午前９時30分～午後５時　30日：午前９時30分～午後４時

問い合わせ　福島民報社産業振興部　電話024（531）4087

入場無料

「第３回ロボテス縁日　ロボット・ドローン大集合」は29、30の両日、南相馬市の福島ロボットテストフィールドで開かれる。県内外の合わせて16の企業、大学などがロボットの遠隔操作や自律走行、ドローンの飛行体験など親子で楽しめる多彩な体験メニューを提供する。キッチンカーも来場する。駐車場完備で、入場無料。

ウイングロボティクス（東京）

遠隔操作で景品ゲット

製造現場で活躍する170キロの協働ロボットを展示する。ジョイスティックで景品をつり上げる遠隔操作を楽しめる。大型機械を手元で自在に動かす体験メニューは、子どもの人気を集めそうだ。

2018（平成30）年に創業した情報サービス系のベンチャーで、ロボットのソフト開発を手がけている。馮麗萍社長は中国の検察官を務めた異色の経歴の持ち主。

▼住所　東京都中央区日本橋本町3の3の6　ワカ末ビル7階▼電話　03（6202）7258

Piezo　Sonic（東京）

月面ロボの技術を見て

宇宙航空研究開発機構（JAXA）の月面探査ロボットの技術を活用した移動型ロボット「Mighty」を会場に持ち込む。倒れにくく、15センチの段差を乗り越えることができる高性能な機器の操作を実際に楽しめる。

多田興平社長は学生時代、旧宇宙科学研究所の研究員だった経歴を生かし、ロボットやモーターを世に送り出している。顧客との対話を重視するものづくり企業。

▼住所　東京都大田区大森南4の6の15の507▼電話　03（6379）6020

クフウシヤ（南相馬）

機械が自動で階段昇降

階段昇降ロボットなどをお披露目する。重心を安全に動かしながら、自律移動し、階段を昇降する。清掃や警備、点検、運搬などの用途を想定している。

階段昇降機構で、特許を取得した。南相馬市で制御開発と加工部品の製作を進めている。大西威一郎社長は「階段昇降ロボットの製品化は世界初」と胸を張る。

▼住所　南相馬市原町区萱浜字新赤沼83（南相馬事務所）▼連絡先　onishi@kufusha.com

福島高専（いわき）

廃炉ロボ試作機 会場に

東京電力福島第1原発の廃炉ロボットとして開発している水中クローラ型作業ロボットの試作機を展示する。長さ・幅が各約50センチ、重さ25キロ。無限軌道のクローラを駆使して段差や障害物、水や泥のある場所を移動し、がれき吸引や除染などを行う。

鈴木茂和准教授が地元企業をはじめ熊本、富山両県の高専と連携して開発を進めている。近く完成予定で、実証実験を経て現場に投入する。

▼住所　いわき市平上荒川字長尾30▼電話　0246（46）0700

宇都宮大・REACT（栃木）

農業用搬送ロボが走る

作業者に自動で従い、収穫物の運搬などを支える農業用搬送ロボットをはじめ、自律移動ロボット、パーソナルモビリティロボットを展示する。デモ走行なども実施予定。

REACTは農作業補助ロボットなど、知能機械の研究開発を行っているベンチャー。宇都宮大の尾崎功一教授は独創的な発想で、ロボットが社会で活用されるための技術開発を進め、技術者の育成に取り組んでいる。

▼住所　宇都宮市陽東7の1の2▼電話　028（689）7203

福島三技協（福島）

高所の点検にドローン

通信関連機器の開発・製造を手がける。風力発電設備の点検作業に活用するドローン「Dr.Bee」を展示する。風車の羽根に電流を流し、落雷被害を防ぐ機能が失われていないかどうかを調べる機器で、同社が開発した。

設備の点検は高所作業用の重機を風力発電設備近くまで運び、高所作業員が行うのが主流。Dr.Beeの活用で労力、作業時間、点検費用の削減が期待される。

▼住所　福島市土船字明神前1の1▼電話　024（593）3111

スペースエンターテインメントラボラトリー（南相馬）

水上発着ドローン披露

水上で発着できる飛行艇型固定翼ドローン「HAMADORI3000」を来場者に紹介する。

全長約2メートル、主翼約3メートル、重さ約18キロ。2018（平成30）年度から浜通りを舞台に研究、開発を進めてきた。防水性を高めた加工を施しており、金田政太社長は「飛行艇型ドローンは類を見ない機体。改良した新タイプを実際に見てもらいたい」と話す。

▼住所　南相馬市原町区萱浜字巣掛場45の245（市産業創造センター内）▼電話　0244（26）6208

福島相双復興推進機構（福島）

ドローンを操作しよう

昨年に続き、ドローンの操作を体験できるコーナーを設ける。

福島ロボットテストフィールドにちなみ、ロボ、ドローンなどの言葉が付いた料理や菓子、雑貨などを地元事業者に提案し、原発事故で避難区域が設定された地域の活性化を後押ししている。今回は南相馬市の中高生らによるロボテスコラボ新作アイデア料理を披露する。機構職員が考えた料理も紹介する予定。

▼住所　福島市栄町6の6ユニックスビル4F▼電話　024（502）1115

水素ドローン産業化推進協議会（浪江）

水素燃料ドローン公開

環境への負担が少ない水素燃料電池を使ったドローンの飛行実験を公開する。飛行時間は主流の充電式ドローンの約1・5倍に当たる1時間20分程度。翼長約1・5メートル、重さ約20キロで、4枚のプロペラで飛ぶ。

水素を活用したドローンやモビリティの普及を目指している。将来的には、浪江町の福島水素エネルギー研究フィールド（FH2R）で作られた水素を燃料とする方針。

▼住所　浪江町幾世橋字幸頭26の3▼連絡先　info@hy-d.jp

会津大（会津若松）

災害対応用ロボを操作

災害対応ロボット「スパイダー」を小型化した「ミニスパイダー」の操作体験コーナーを設ける。ベルト状の車輪（クローラー）を複数備え、障害物を乗り越え走行できる。ゲーム機のコントローラーで操り、子どもたちに体験してもらう。復興支援センターの高橋健事務次長は「ロボット作りや操作に関心を持つきっかけにしてほしい」と願っている。

▼住所　会津若松市一箕町鶴賀字上居合90▼電話　0244（25）0005（ロボテス研究センター）

TEPIA先端技術館（東京）

プログラミングを体験

小型ドローンの離着陸、飛行などをプログラミングして操作する講座を開く。初めての人にも気軽に体験できるよう基礎から教える。3回連続の出展となるが、初めて対面で指導する。

先端技術館は6年ぶりにリニューアルし、今年3月にオープンした。

無料見学が可能で、修学旅行生らの来館を歓迎している。

▼住所　東京都港区北青山2の8の44▼連絡先　https://www.tepia.jp/exhibition

ゆめサポート南相馬（南相馬）

世界2位のロボが登場

昨年10月にロボテスで開催された国際競技会「ワールドロボットサミット」福島大会で世界2位を獲得した「MISORA（ミソラ）」を出展する。

地元の企業でつくる南相馬ロボット産業協議会ロボット研究会と開発した。金属加工や電気回路に携わる11社の英知が結集している。木村浩之取締役所長は「南相馬の企業が誇る技術力をアピールしたい」と張り切る。

▼住所　南相馬市原町区萱浜字巣掛場45の245▼電話　0244（25）3310

住友商事（東京）

水素活用した住宅展示

水素を活用した暮らしのイメージの模型を展示する。「水素の家」と題して小型の住宅を並べ、すぐそばに水素ボンベや燃料電池などを置いて、電力を賄う生活の仕組みを分かりやすく紹介する。

昨年1月に「水素タウン構想」を掲げる浪江町と連携協定を結び、水素利活用を促進する事業の構築に向けて調査・研究を進めている。

▼住所　東京都千代田区大手町2丁目3の2　大手町プレイス　イーストタワー▼電話　03（6285）5000

イノフィス（福島）

マッスルスーツ装着を

東京理科大発のベンチャー企業。着用型の筋力補助装置「マッスルスーツ」の新型「マッスルスーツ　GS-BACK」を披露する。来場者が実際に装着し、性能を体験できる。

農作業や介護の際、腰への負担を軽減できる。従来に比べて軽量化、小型化させた。狭い場所などでの作業が可能となった。電気やバッテリーを使わないので稼働時間に制限がないのが特徴。

▼住所　福島市三河南町7の11▼電話　024（572）3133

東北大未来科学技術共同研究センター（宮城）

1人乗り小型機試乗も

自動車の疑似運転を体験できるドライビングシミュレーターや工場などで荷物を運ぶ自動搬送機、1人乗りの超小型モビリティ「C　walk（シーウオーク）」などを展示する。

電気自動車の技術を生かしたシーウオークは立ったまま乗り、ハンドルのレバーで操作する。試乗も予定している。鈴木高宏特任教授は「さまざまな分野で活躍する技術を見にきて」とPR。

▼住所　仙台市青葉区荒巻字青葉6の10▼電話　022（795）4004

リビングロボット（伊達）

学習用ロボ 動きは自在

プログラミング学習用ロボット「あるくメカトロウィーゴ」を使ってプログラミングを体験してもらう。「背丈」13センチ、「体重」230グラムと小型で、タブレット端末でプログラムを組む。歩いたりダンスをしたり、自在に動く。

2018（平成30）年創業のベンチャーで、東京や福岡にも事務所を構える。川内康裕社長は、総合電機メーカーで携帯電話などの開発を担った経験を生かしている。

▼住所　伊達市坂ノ下15▼電話　050（8881）6955